

子育て応援・男女いきいき宣言 取組内容の例

1 仕事と家庭が両立できる職場環境をつくるための取組（例）

- 毎週水曜日をノー残業デーとし、管理職も一般社員も定時退社します。
- フレックスタイム制度を導入し、柔軟な勤務体制を整えます。
- 短時間勤務制度を導入し、家庭との両立をやすくします。
- 半日休暇、時間単位休暇制度を導入し、休みを取りやすくします。
- 男性社員も育児休暇を取得しやすい職場環境づくりを行います。
- 休みに合わせた連続休暇を取れるように、年間の休暇計画表を作ります。
- 作業工程の見直しや効率化、休んでいる従業員をお互いにフォローできる体制づくりによって、休みを取りやすくします。

2 社会全体で子どもや子育てを支えるための取組（例）

- 子ども連れのお客様が快適にご利用いただけるように、専用のお部屋やお席を用意します。
- お子様向けのメニューや、親子で楽しめるイベントを充実させます。
- 子ども連れのお客様には割引制度を実施します。
- 店内に、授乳室やベビーシートを備えたトイレを設置します。
- 店内に、お子様が安全に遊んで過ごせる場所や託児コーナーを設けます。
- 学校などが行う職場見学や、子どもが参加する地域行事に積極的に協力します。

3 男女がともにいきいきと活躍するための取組（例）

- 性別で区別せず、男女の平等な昇進や配置を徹底します。
- 男女共同参画の意識向上のための研修を実施します。
- 女性を管理職に登用し、女性の視点を企業経営に活かします。
- セクハラ防止のため、セクハラ防止推進員を設置します。

4 その他の取組（例）

- 子育てや男女共同参画への取組みを積極的に行った従業員に対し、社内表彰を行います。
- 従業員やその家族を参加者としたバーベキューを毎年開催して、会社と従業員や家族との繋がりを深めます。